

令和5年度 福井市東郷小学校 学校評価(12月結果・7月との比較)

→福井市共通評価項目(B)

重点目標	スクールプラン数値目標	12月		7月		児童	12月		7月		保護者	12月		7月		教職員
		12月	7月	12月	7月		12月	7月	12月	7月						
東郷っ子みんなで作る	支え合う仲間	11	95	94	93	84	・学校は、子どもたち一人一人を大切に温かく指導している。市 ・我が子は、自他を大切に、関わっていこうとする心が育ってきていると感じる。	100	100	100	100	自分、児童が自分や友達のことを大切に、補い合っ て一緒に取り組んでいけるような環境づくり、人間関係づくりに努めている。				
		12	89	88	73	68		我が子は、自分の考えや思いを相手にしっかりと伝えることができる。	100	100	自分、児童が自分の考えや意見を最後まではっきり話せるよう、考えや意見の伝え方を工夫したり、最後まで話す指導をしたりしている。					
		市	95	90				11対応	100	100	本校は道徳の授業時間を確保し、心を見つめさせたり生き方について考えさせたりする指導に努めている。					
自分の考えを自分なりの方法で	発信・実行する児童	21	93	91	94	85	児童が自分たちの課題を「自分事」としてとらえ、よりよい方向に進むよう考え、決めたことを実行しようとするは、子どもの成長にとってよいと感じる。	100	100	100	100	自分、児童が自分たちの課題に気づき、自分たちで考えて決め、実行していくよう、発達段階に応じた支援をしている。				
		22	90	89	51	49		我が子は、将来の夢やめざす目標をもっていると感じる。	100	100	本校は、児童が夢や目標をもち、その実現に向け努力するよう、キャリア教育に力を入れている。					
		23	99	95	64	52		我が子は、ふるさと福井や東郷を大切にしたいという気持ちをもっていると感じる。	100	100	本校は、児童が郷土福井への関心を高めたり、大切に感じたりできる活動に十分に取り組んでいる。					
		24	99	95	94	85		学校だより・授業参観・懇談会等を通して伝えられた学校教育目標や「つけたい4つの力 たくましさ」は、適切だと感じている。 ①自分を知り、好きになる力 ②人を大切に、関わっていく力 ③自分の考えをもち、語る力 ④失敗を恐れず、挑戦する力	100	100	自分、教育目標やつけたい力について理解し、授業等で意識して取り組んでいる。					
		25	92	86					100	100	本校は、発達段階や児童一人一人に応じた授業づくりに熱心に取り組んでいる。					
		市C	ア37(30) イ20(24) ウ17(15) エ23(7) オ3(25) ※( )は7月結果		授業で、PC、タブレットなどのICT機器を使っている。アほぼ毎日 イ週3回以上 ウ週1回以上 エ月1回以上 オ月1回未満			ア53(27) イ33(33) ウ7(27) エ7(0) オ0(13) ※( )は7月結果		自分、子どもたちの効果的な学びのために、PC、タブレットなどのICT機器を使用している。アほぼ毎日 イ週3回以上 ウ週1回以上 エ月1回以上 オ月1回未満						
丁寧な支援と丁寧な説明で	応える学校	31	87	84	92	79	・学校は、「懇談会」「学校だより」等を通して、保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている。 ・教職員定時退庁日をはじめとする働き方改革の取組を理解できる。	100	100	100	100	自分、児童の様子を日頃からよく見たり、継続的な言葉かけなどの関わりをもったりして、児童が楽しいと思える学校(学級)づくりに務めている。				
		32			94	81		我が子は、学校生活を楽しくしており、友人関係も良好である。	100	100	本校は、スクールプランに基づき、目指す子どもの姿の実現に向けて協働して取り組んでいる。					
		33	94	92	93	81		学校は、災害対応訓練や不審者への対応、交通安全など、安全面について適切に指導している。	100	100	本校は、登下校時の安全や災害時・不審者の対応等、適切に指導を行っている。					
		34	87	78	91	77		子どものことで、気軽に学校に相談できる。	100	100	本校は、関係機関と連絡を取ったり、校内で情報を共有したりして、気になる児童に十分な支援を行っている。					

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない (Eは保護者のみ)

令和5年度 福井市東郷小学校 学校評価(7月結果)

→福井市共通評価項目(B)

重点目標	スクールプラン数値目標(赤字は昨年度から変更)	7月	R4	児童	7月	R4	保護者	7月	R4	教職員	
東郷っ子みんなで作る	11	自他を大切に認め、一緒に取り組んでいる(児童90%)	94	96	みんなで何かをするのは楽しい。	84	87	・学校は、子どもたち一人一人を大切に温かく指導している。市 ・我が子は、自他を大切に、関わっていこうとする心が育ってきていると感じる。	100	100	自分は、児童が自分や友達のことを大切にし、補い合っ て一緒に取り組んでいけるような環境づくり、人間関係づく りに努めている。
	12	最後まで意見をはっきり話す(児童85%)	88	85	最後まで意見をはっきり話している。	68	67	我が子は、自分の考えや思いを相手にしっかりと と伝えることができる。	100	94	自分は、児童が自分の考えや意見を最後まではっきり話せ るよう、考えや意見のたせ方を工夫したり、最後まで話 す指導をしたりしている。
	市		90	90	道徳の時間には考えを深めることができている。			11対応	100	100	本校は道徳の授業時間を確保し、心を見つめさせたり生き 方について考えさせたりする指導に努めている。
自分の考えを自分なりの方法で発信・実行する児童	21	自分たちの課題に気づいたり、取り組んだりしている(児童80%)	91	97	・学校生活での自分たちの課題に気づいたり、話したり、決 まったことを取り組んだりしている。 ・自分たちのことを自分たちで考えて決め、実行しようとす ることは、大切だと思う。	85		児童が自分たちの課題を「自分事」としてとらえ、よりよい 方向に進むよう考え、決めたことを実行しようとするこ とは、子どもの成長にとってよいと感じる。	100		自分は、児童が自分たちの課題に気づき、自分たちで考え て決め、実行していくよう、発達段階に応じた支援をして いる。
	22	将来の夢や目標をもっている(児童85%)	89	85	将来の夢やめざす目標をもっている。	49	55	我が子は、将来の夢やめざす目標をもっている と感じる。	100	100	本校は、児童が夢や目標をもち、その実現に向け努力 するよう、キャリア教育に力を入れている。
	23	郷土福井(東郷)を大切にしたい(児童90%)	95	93	ふるさと福井である東郷を大切にしたいという 気持ちをもっている。	52	68	我が子は、ふるさと福井や東郷を大切にしたい という気持ちをもっていると感じる。	100	100	本校は、児童が郷土福井への関心を高めたり、大切 に感じたりできる活動に十分にに取り組んでいる。
	24	教育目標や児童につけたい力について理解した(保護者90%)	95	94	自分にとって、「つけたい4つの力 たくま しさ」はこれから生きていく上で大切な力だと思 う。	85	89	学校だより・授業参観・懇談会等を通して伝えられた学校 教育目標や「つけたい4つの力 たくましさ」は、適切だと思 っている。 ①自分を知り、好きになる力 ②人を大切に、関わっていく力 ③自分の考えをもち、語る力 ④失敗を恐れず、挑戦する力	100	100	自分は、教育目標やつけたい力について理解 し、授業等で意識して取り組んでいる。
	25	児童につけたい力を意識して、教育活動を提案・計画・実践した(教師100%)	86	87	・授業に自分から進んで(主体的に)取り組んでいる。 ・授業がよく分かる。 ・先生は授業内容を一生懸命教えてくれる。	90	93		100	100	本校は、発達段階や児童一人一人に応じた授業 づくりに熱心に取り組んでいる。
	市				授業で、PC、タブレットなどのICT機器を使っている。 ア30 イ24 ウ15 エ7 オ25 ア30 イ24 ウ15 エ7 オ25						自分は、子どもたちの効果的な学びのために、PC、タブ レットなどのICT機器を使用している。 ア30 イ24 ウ15 エ7 オ25 ア30 イ24 ウ15 エ7 オ25
丁寧な支援と丁寧な説明で	31	学校が楽しい(児童91%)	84	90	学校が楽しい。	79	90	我が子は、学校生活を楽しくしており、友人関係 も良好である。	100	100	自分は、児童の様子を日頃からよく見たり、継続的な言葉 かけなどの関わりをもったりして、児童が楽しいと思える 学校(学級)づくりに努めている。
	32	学校の考えが適切に伝えられている(保護者90%)			24対応	81	91	・学校は、「懇談会」「学校だより」等を通して、保護者に 教育方針や教育内容を適切に伝えている。 ・教職員定時退庁日をはじめとする働き方改革の取組を理 解できる。	100	100	本校は、スクールプランに基づき、目指す子ど もの姿の実現に向けて協働して取り組んで いる。
	33	安全面を指導している(保護者85%)	92	95	交通安全や生活面の安全に気をつけて生活して いる。	81	73	学校は、災害対応訓練や不審者への対応、交通 安全など、安全面について適切に指導して いる。	100	100	本校は、登下校時の安全や災害時・不審者の対 応等、適切に指導を行っている。
	34	学校全体で児童理解・支援につなげた(教師100%)	78	86	・いじめを見たら、大人に知らせたり、止めたりすることが できる。市 ・先生は、困ったときには相談に乗ってくれたり、よくないこと をしたときはしっかりと注意してくれたりしている。	77	83	子どものことで、気軽に学校に相談できる。	100	100	本校は、関係機関と連絡を取ったり、校内で情 報を共有したりして、気になる児童に十分な支 援を行っている。

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない(Eは保護者のみ)